

令和7年7月1日  
国土交通省関東地方整備局  
常陸河川国道事務所

## 那珂川流域内への水位表示を設置

～本格的な台風シーズンに向けて～

常陸河川国道事務所では、那珂川において戦後最大の雨量、流量を観測した令和元年東日本台風から5年が経過し、過去の洪水を忘れないために設置していた痕跡水位表示板の更新と住民避難判断の助けとなる基準判断水位の新規設置を実施しました。

### 《水位表示の概要》

#### ○基準判断水位表示（茨城県水戸市 水府橋）

那珂川の基準水位観測所である水府橋に基準判断水位表示を設置しました。

河川カメラの映像により、川の防災情報を通して自宅からでもスマートフォンなどを利用して、安全に川の水位を確認できるようになっています。（別添資料 参照）

#### ○洪水痕跡表示（茨城県水戸市 根元地区）

防災意識の向上を目的として、過去に発生した洪水に対し痕跡水位を示す表示板を市内に設置しています。

那珂川緊急治水対策プロジェクトにより緊急的に堤防整備を進めていますが、依然として水害の危険性が高い地区もあるため、住民の方に過去の洪水について再認識してもらうことを目的として表示板の更新を実施しました。（別添資料 参照）

#### <発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ

#### <問い合わせ先>

関東地方整備局 常陸河川国道事務所

電話：029-240-4061（代表） FAX：029-240-4086

副所長（河川） 秋元（あきもと）（内線：206）

流域治水課長 小平（こだいら）（内線：351）

# 別添資料

## 水位表示の新規設置と更新箇所



### 既設箇所の更新



### 新規設置箇所



那珂川水系 那珂川 右岸 12.4 k p

茨城県水戸市水府町 水府橋

### 川の防災情報 河川カメラ

▶令和元年東日本台風では堤防高間際まで水位が上昇しました。浸水の被害がなくても、水害の危険性があります。



令和元年東日本台風後の状況

凡例	
●	更新箇所
▲	新規設置箇所

水府橋の表示については川の防災情報からご覧いただけます  
(川の防災情報: <https://www.river.go.jp/index>)

出典: 国土地理院(地理院地図)を加工して作成